

## モナコ政府観光会議局 プレスリリース

## 「第16回 国際バラとガーデニングショー」にてグレース公妃の庭が登場

～ガーデンデザイナー・吉谷桂子氏による、バラを愛したグレース公妃の華麗な生き方と美貌を表現したガーデン～

世界のバラと美しいガーデニングを紹介する国内最大規模のイベント、「第16回 国際バラとガーデニングショー」が、本年も5月10日（土）～16日（金）の7日間、埼玉県所沢市の西武ドームで開催されます。このイベントは、毎年20万人を超える来場者を誇る国内最大規模のバラとガーデニングの祭典として知られ、今年には『La Vie en Rose(ラ ヴィ アン ローズ) ～バラ色の人生～』というテーマで、約100万輪のバラを使った様々な展示や企画が展開される予定です。今回、特別企画の一つとして、モナコ公国のグレース公妃の紋章があしらわれた「モナコ公国公妃グレース・ケリーの庭」が登場します。

このバラ園は、ガーデンデザイナーの吉谷桂子氏によるプロデュースで、バラを愛したグレース公妃の華麗な生き方と不変の美貌を表現したガーデンには、「グレース・ドウ・モナコ」「プリンスセス・ドウ・モナコ」「ジュビレ・デュ・プリンス・ドウ・モナコ」「キャロリーヌ・ドウ・モナコ」などモナコ公国にちなんだバラやグレース公妃が愛した花々で彩られます。

ハリウッド女優からモナコ公妃へと華麗な転身を遂げたグレース公妃は、生涯、植物や花を愛したプリンセスとしても知られています。花を通じた芸術促進を目的とした非営利団体“ガーデンクラブ”や、チャリティーイベント“薔薇の舞踏会”の創設などの社会貢献活動や、晩年には押し花に情熱を傾け、生涯を通して花を愛し続けました。

また、グレース公妃亡き後、夫であるレーニエ3公によって花の中でも特にバラを愛したグレース公妃を偲んでモナコのフォンヴィエイユ地区に造られた“グレース公妃のバラ園”は、開園30周年を迎え、1500㎡の広さに拡張後本年6月にリニューアルオープンします。

イベントの開催概要は下記の通りです。

- 名称： 第16回 国際バラとガーデニングショー  
 会場： 西武ドーム（埼玉県所沢市上山口 2135）  
 会期： 2014年5月10日（土）～16日（金）  
 9：30～17：30（入場は終了の30分前まで）  
 ※但し、初日10日は12：00から一般公開、最終日16日は17：00終了  
 主催： 国際バラとガーデニングショー組織委員会  
 （毎日新聞社／NHK／スポーツニッポン新聞社）  
 共催： （公財）日本ばら会  
 入場料： 大人（中学生以上）2,200円（当日料金）  
 小学生以下無料、但し保護者の付き添いが必要です。

公式WEBサイト：<http://bara21.jp>



©Howell Conant / Bob Adelman Books, Inc.  
 ©Monaco Palais Princier

## ～ 当リリースに関するお問い合わせ先 ～

モナコ政府観光会議局 日本事務所 担当：岩本

TEL: 03-3225-1175 / FAX: 03-5367-2656

E-mail: [monaco.japan@aviareps.com](mailto:monaco.japan@aviareps.com) Website: <http://www.visitmonaco.com/jp>